

質問に対する回答

業務名：精華町要介護認定調査支援システム導入業務

No.	質問項目	質問事項	回答内容
1	公募型プロポーザル実施要領 P3 8. プレゼンテーション及び ヒアリングの実施	プレゼンテーション及びヒアリングの時間について、プレゼンテーション及びヒアリングの時間配分はプレゼンテーションとデモで 20 分・ヒアリング時間として 10 分という認識で間違いないでしょうか。	プレゼンテーション及びデモに 25 分、ヒアリングに 5 分を予定しております。なお、プレゼンテーションの状況に応じて、ヒアリング時間を長くとる場合があります。
2	要介護認定調査支援システム導入業務仕様書 P9 4-1. 調達予定ハードウェア	iPad の導入台数について、調査員 9 名＋予備機 1～2 台とありますが、予備機 2 台とし、導入台数は 11 台としてよろしいですか。	お見込みのとおりです。(調査員用 9 名、予備機 2 台の計 11 台となります)
3	要介護認定調査支援システム導入業務仕様書 P11 5.データ要件	調査結果データの連携について、連携要件表に「審査会支援システム向けに調査結果データを出力し、審査会支援システムに取り込めること。」とあり、表外に「審査会支援システムは、本番稼働時点では調査結果データを一括取り込みする機能は実装されていないため、調査結果を紙で出力できること。」とありますが、調査結果データを連携するご提案でよろしいでしょうか。	パッケージ連携を必須とします。仕様書記載のとおり、一括取り込み機能が未実装である本番稼働時点においても、必要に応じてデータを出力・連携できるようご提案ください。

4	別紙 要介護認定支援システム機能要件一覧	必須項目に対して、代替案の記入が可能となっておりますが予算内で対応必須という認識であっておりますでしょうか。あるいは、必須項目はパッケージ標準機能の認識でよろしいでしょうか。	必須項目については、原則としてパッケージの標準機能（または標準機能で対応可能な範囲）で満たしているものとして認識しております。なお、代替案をご提案される場合につきましても、調達予算の範囲内収まるようご注意ください。
---	----------------------	--	--